

議会活動評価及び評価項目について

●議会活動評価について

議員任期の最終年にこれまでの活動について評価を行う取組であり、4年間の議会活動を振り返り、議員自らはもとより、外部の視点も含めて評価・検証を行うことで、市議会のさらなる発展と機能向上のための改善点を明らかにすることを目的としている。(過去にH30年度とR4年度にいずれもミッションロードマップに位置付けたうえで実施をしている)

(R4の実施内容)

10の評価項目について、議員・有識者(大学教授)・市民(大学生)からの評価を受け、その評価を踏まえて「次期議会へのメッセージ」として引継ぎを行った。

R4 実施項目

(1) 議案審査・調査	① 議案審査(議決までのプロセス・修正案・組替動議の提出 等) ② 所管事務調査(委員間討議・効果 等)
(2) 議会の機能強化	① ICTの活用(タブレット活用・オンライン委員会・意見交換会 等) ② 議事運営の見直し(コロナ対策・押印規定廃止 等) ③ 大学との連携(図書館活用・インターンシップ 等)
(3) 政策立案・提言	① 政策検討会議における政策立案(プロセス・成果 等) ② 決議・意見書案の提出(提出までのプロセス・効果的な提出 等)
(4) 広報広聴	① 議会だよりの充実(内容の改善・成果 等) ② 広報広聴ビジョン策定に向けた取組(成果 等) ③ 市民意見の聴取(意見交換会の実施・市政課題広聴会規程の策定 等)
計	10項目



R8 事務方案

※基本的には、前回と同様の内容で実施

(1) 議案審査・調査	① 議案審査(議決までのプロセス・修正案・組替動議の提出 等) ② 所管事務調査(委員間討議・効果 等)
(2) 議会の機能強化	① ICTの活用(情報通信端末機器の活用・オンライン委員会・意見交換会 等) ② 議事運営の見直し(大津市議会BCP・政務活動費の見直し 等) ③ 大学との連携(図書館活用・議会活動に係る評価・助言 等)
(3) 政策立案・提言	① 政策検討会議における政策立案(プロセス・成果 等) ② 決議・意見書案の提出(提出までのプロセス・効果的な提出 等)
(4) 広報広聴	① 市議会への関心惹起(動画配信等の取組内容・成果 等) ② 効果的な広報戦略(議会だよりの発行 等) ③ 広聴機能の充実(意見交換会の実施 等)
計	10項目